

第41回全国公民館研究集会

第49回九州ブロック社会教育研究大会

第70回九州地区公民館研究大会 佐賀大会

開催要項

1 趣 旨

近年、人口減少や少子高齢化の進展、家庭環境の変化等に伴い、地域コミュニティの弱体化や子どもの貧困、子育てに不安を持つ親の増加等が指摘されている。これらのことを踏まえ、国の第3期教育振興基本計画においては、今後到来する人生100年時代をより豊かに生きるため、人々が生涯にわたって学習し、地域や社会の課題解決の活動につなげていくことが求められている。

このような中、地域における社会教育・公民館活動の重要性について、社会教育関係者の間では声高に叫ばれているものの、それ以外の教育・行政関係者をはじめ地域住民がどれほど認識しているのか疑問を呈さざるを得ない。

本年は社会教育法制定70年という記念すべき年であり、今こそ、住民の代弁者として地域における社会教育の在り方等について助言する社会教育委員と、住民自らが地域課題を解決する活動を支援する公民館とが、共通のテーマ・共通のテーブルを介して、学校・家庭を含めた活力ある地域コミュニティの再生を一体となって推進する方策を探る絶好の機会である。

そこで、九州ブロック社会教育研究大会及び全国公民館研究集会・九州地区公民館研究大会を合同で開催することにより、社会教育に従事する関係者等が一堂に会し、今後の社会教育は地域づくりや人づくりに関して、新たにどのような役割を果たし得るのかを研究協議する。

2 大会テーマ

「社会教育や公民館の隘路^{あいろ}を拓く」 ～ がばい つながろー 人と人 ～

3 大会期日

令和2(2020)年1月14日(火)

4 会 場

【全体会】 佐賀市文化会館大ホール

5 主 催

一般社団法人全国社会教育委員連合 公益社団法人全国公民館連合会
九州ブロック社会教育委員連絡協議会 九州公民館連合会 佐賀県社会教育委員連絡協議会
佐賀県公民館連合会 佐賀県 佐賀市 佐賀市教育委員会

6 後 援

文部科学省 全国公民館振興市町村長連盟 九州各県教育委員会 佐賀県教育委員会
佐賀県市長会 佐賀県町村会 佐賀県市町教育委員会連合会 佐賀県市町教育長会連合会
佐賀県高等学校PTA連合会 佐賀県PTA連合会 佐賀県地域婦人連絡協議会
佐賀県連合青年団 一般社団法人佐賀県子ども会連合会 日本ボーイスカウト佐賀県連盟
ガールスカウト佐賀県連盟 (福)佐賀県社会福祉協議会 佐賀県青少年健全育成県民会議
佐賀県生涯学習インストラクターの会「クリエイトさが」 佐賀新聞社 西日本新聞社
日本経済新聞社 毎日新聞社 朝日新聞社 読売新聞西部本社 NHK佐賀放送局
(株)サガテレビ (株)エフエム佐賀 (順不同)

7 参加者

社会教育委員 公民館関係者 公民館運営審議会委員 教育委員会事務局職員 教育委員
社会教育関係団体関係者 学校教育関係者 首長部局関係者 自治会・地域づくり関係者
公民館利用者 等

8 日 程

令和2年1月14日(火)

受付 12:00 ~ 13:00 受賞者受付 11:30 ~

【全体会】

開会行事 13:00 ~ 14:00

- ・開会のことば 大会実行委員長(九州ブロック社会教育委員連絡協議会会長)
- ・国歌斉唱
- ・公民館の歌
- ・主催者あいさつ 全国社会教育委員連合会長、全国公民館連合会会長
- ・来賓祝辞 文部科学省、佐賀県知事
- ・歓迎のことば 佐賀市長
- ・来賓紹介
- ・表彰 全国公民館連合会表彰、九州公民館連合会役員表彰

シンポジウム 14:15 ~ 16:20

閉会行事 16:20 ~ 16:30

- ・次期開催県あいさつ
(沖縄県社会教育委員連絡協議会会長、熊本県公民館連合会会長)
- ・閉会のことば 大会副実行委員長(九州公民館連合会会長)

9 参加費

2,500円(資料代を含む)

10 シンポジウム

テーマ：「社会教育法制定70周年…。そして地域のこれから…。」

《シンポジスト》

○清水 明氏(前文部科学省総合政策局長)

平成30年10月に組織再編され、教育分野の筆頭局として総合政策局が設置された。学校教育・社会教育を通じた教育政策全体を総合的・横断的に推進するとともに生涯学習の理念に基づいた生涯学習政策の実現を目指している。

○牧野篤氏(東京大学大学院教授)

専門は社会教育学・生涯学習論。自治体と一体になって公民館や生涯学習の共同調査や多世代交流型コミュニティの構築を進めている。著書に『公民館はどう語られてきたのか：小さな社会をたくさんつる・1』ほか多数。

○江頭明文氏(長崎県社会教育委員連絡協議会会長)

長崎県教育次長、長崎大学教授を経て現在、長崎大学教育学部及び教育学研究科非常勤講師、長崎県社会教育委員の会議議長。『活力ある地域社会づくりに貢献する実践的人材の育成方策』の答申作成や社会教育関係の各種講師・助言者として活躍。

○田中みさ子氏(佐賀市立南川副公民館主事)

平成18年度に佐賀市立久保泉公民館主事として採用され、巨勢公民館主事を経て現職。特に、子どもを中心に据え多世代を巻き込んだ育み事業に力を入れ、地域活性化に向けて日々奮闘している。

《コーディネーター》

○上野景三氏(佐賀県社会教育委員連絡協議会会長)

専門は社会教育学・教育学習論。現在、佐賀大学大学院教授。佐賀県社会教育委員の会議委員長、佐賀県立生涯学習センター事業統括等を務める。社会教育・公民館や男女共同参画について、講師・助言者として活躍。著書に『社会教育と福祉と地域づくりをつなぐ』(共著)ほか多数。